

報道関係者各位

2026 年 9 月 30 日

ジャパンシステム株式会社

株式会社 Blueship

ジャパンシステムおよび Blueship、コムシスグループ参画のお知らせ

ジャパンシステム株式会社（以下、ジャパンシステム）および株式会社 Blueship（以下、Blueship）は、日本コムシス株式会社（以下、日本コムシス）が属するコムシスグループに参画することとなりましたので、お知らせします。

今回のグループ参画は、ロングリーチグループ（以下、ロングリーチ）と日本コムシスとの間で、ロングリーチが保有するジャパンシステムの全株式および Blueship の親会社である JB ホールディングス株式会社の全株式を、日本コムシスに譲渡する株式譲渡契約が締結されたことによるものです。本株式譲渡の実行は、所定の条件の充足を前提として、2026 年 10 月 21 日を予定しています。

■本件の背景

ジャパンシステムは、自治体・民間分野におけるシステム開発や自社ソリューションの提供を通じて、技術力・業務知見を培ってきました。ロングリーチによる投資のもと 2021 年に非公開化して以降は、既存事業の成長に加え、高付加価値領域へのシフト、次世代自社ソリューション開発への投資、新規事業・ソリューションの立ち上げ及び拡大等、持続的な成長に向けた取り組みを進めてきました。

Blueship は、2004 年の設立以来、構成管理や IT サービスマネジメント領域で培ってきた技術・ノウハウを基盤に、自社開発ソリューションの提供、ServiceNow や RPA を活用したデジタルワークフローの構築や自治体・民間企業の DX 支援など、事業領域を拡大してきました。

2023 年には両社がグループ会社となり、それぞれの強みを生かした連携を本格化しました。ServiceNow 事業をはじめとする DX 領域での協業を進めるとともに、同年には米国 ServiceNow, Inc. の戦略投資部門 ServiceNow Ventures から戦略的投資を受け、その後 2025 年にはグループとして ServiceNow Partner Awards を受賞する等、連携を通じて新たな成長領域の拡大を進めてきました。

■今後について

コムシスグループへの参画を通じて、同社グループが有する IT インフラ構築力・システム開発力と、ジャパンシステムおよび Blueship が培ってきた顧客基盤、技術力、業務知見を組み合わせお客様のより幅広い課題に対応するとともに、提供価値のさらなる向上を図り、コムシスグループの企業価値向上への貢献を目指してまいります。

なお、本株式譲渡に伴う事業内容、お客様との契約、サービス提供体制等については、現時点で変更を予定しておりません。

■ジャパンシステム株式会社について (<https://www.japan-systems.co.jp/>)

本社 : 〒151-8404 東京都渋谷区代々木 1-22-1 JRE 代々木一丁目ビル

Press Release



設立 : 2020 年 7 月 (創立 1969 年 6 月)
資本金 : 1 億円
代表者 : 代表執行役社長 松野 克哉
事業内容 : コンサルティング/AI 導入・アプリ開発/クラウド・BI/自社パッケージ・システム
開発/インフラ構築、他

■株式会社 Blueship について (<https://www.blueship.co.jp>)

本社 : 〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-22-1 JRE 代々木一丁目ビル
設立 : 2004 年 3 月 18 日
資本金 : 3,000 万円
代表者 : 代表執行役会長 松野 克哉
事業内容 : サービスランジション、デジタルワークフロー構築サービス、デジタルトランス
フォーメーション導入支援

<本件に関するお問い合わせ先>

ジャパンシステム株式会社 <https://www.japan-systems.co.jp/inquiry/>

株式会社 Blueship <https://www.blueship.co.jp/contact>